

社会福祉施設連絡会 定例会

藤井寺市社会福祉施設連絡会定例会が、2月13日(水)午後2時から市立福祉会館で開催され、会員25名と、大阪府(都市居住課)2名、OSAKAあんしん住まい推進協議会協力店(不動産業)4名、計31名が出席し開催された。



定例会の様子

冒頭、奥田益弘会長から、「生活のしづらさ」を抱えている方への支援は、徹底したソーシャルワークの実践、ア

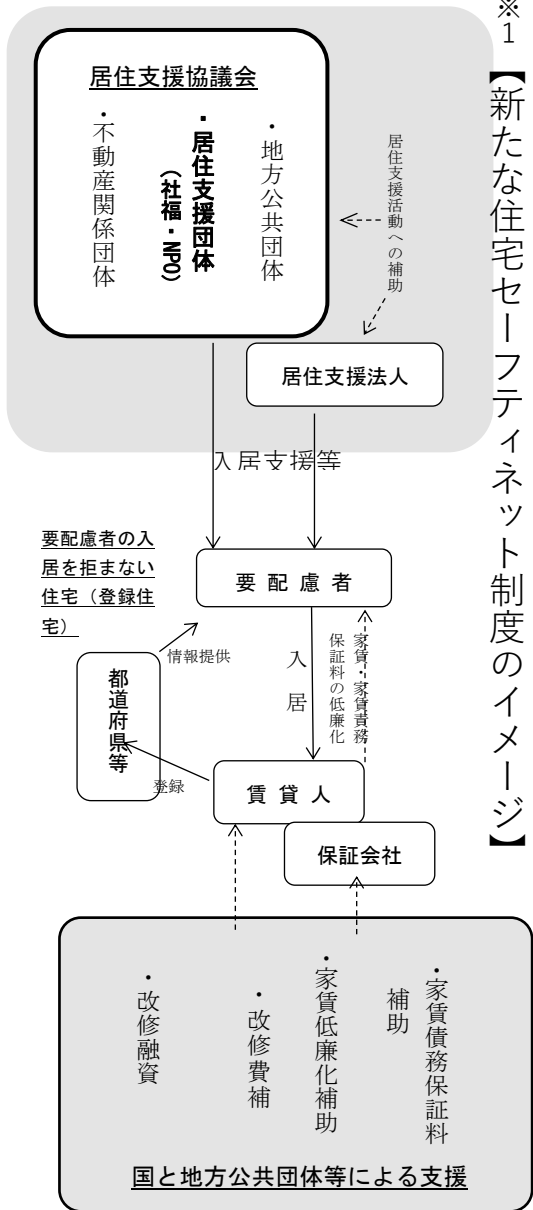
備促進業の説明がなされた。※1 この事業は、高齢者、障がい者、子育て世帯等、住宅の確保に配慮が必要な方にも安心して住まいを確保してもらえるよう民間の

ウトリーチが大前提となり、事務的支援にならないように促した。

【大阪府居住支援体制整備促進事業について】

大阪府都市居住課の職員から、大阪府居住支援体制整備促進業について

※1 【新たな住宅セーフティネット制度のイメージ】



～仕組み～

- ①住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の登録制度
- ②登録住宅の改修・入居への経済的支援
- ③住宅確保要配慮者のマッチング・入居支援

空き家・空き室を活用して住宅確保要配慮者の入居を受け入れる賃貸住宅の供給を促進すること

を目的に設立された制度であり、国土交通省と厚生労働省の協働施策ということであった。又、今後は、「大阪府地域福祉支援計画」に明記するなど注力していく。

しかし、現状としては、制度理念とはかけ離れたっており、現に参加者からも、「この制度は入居の敷居を下げることに視点が注がれており、入居中、退所後の課題には対応していない。」などの意見もあげられた。

本会と藤井寺市のOSAKAあんしん住まい推進協議会協力店との連携のあり方については、事例を積み上げ議論を重ねていく必要があるようだ。

とつくり委員会からの報告

当委員会委員長の大谷氏(どうみょうじ高殿苑)から、平成31年1月24日(木)に福祉会館で開催されたオープンセミナーの報告があった。このオープンセミナーは、これまで会員対象にした研修会であったものを、日常から関わりが強い、民生委員や福祉委員、市役所職員に案内した初めての試みであった。

テーマは、「ひきこもりの方に対する適切な支援」とし、講師は大阪府ひきこもり地域支援センター(以下「ひきこもりセンター」)の武部紘幸氏をお迎えした。

この研修会では、ひきこもりのセンターの役割や、ひきこもりの基本知識など事例を踏まえながら分かりやすい内容であった。今回のように、地域活動をしている方と同じ空間で、同じテーマで考えた時間は大変有意義であり、今後も継続していきたいと手応えを感じた報告であった。



講師：武部紘幸氏
(府ひきこもり地域支援センター)

近況報告

施設 × 地域 地域を知る

本年度の重点目標のひとつに、「民生委員児童委員をはじめとする関連団体と「顔の見える関係」を構築し、地域住民による気づきの声を受け止める体制に大きく寄与する」ことなどを掲げました。

今年度は、これらを実践していくため、市社会福祉協議会（以下、「市社協」）と共催事業をはじめ、民生委員との懇談会など、様々な関わりに注力してまいりました。直近で取り組んできた事業の報告をします。

災害ボランティア養成研修 2018 前編／後編

【前編】

平成31年1月25日（金）、福祉会館で開催されました。この前編は、

災害想像力ゲーム『災害図上訓練』をテーマに、道明寺小学校区の地図を、民生委員、区長、老人クラブの方々



～図上訓練の様子～

と本会会員が地図を囲み、それぞれ意見を出し合いながら、防災意識の向上と、地域の強さ、弱さを一緒に知る機会となりました。また、参加された地域で活動している皆さんには、社会福祉施設が災害時にも活用できる地域資源であることを示せた時間にもなりました。

【後編】

平成31年2月22日（金）、前編で行った図上訓練をもとに話し合っただけでなく、実際のポイントや課題各所を、地域の方々と実際に歩いて確認する訓練に参加しました。

市内を日々往來していますが、実際に災害に視点を置いて、歩いてみると、土地の高低、標識などこれまで気を留めなかったものが多々あることに気が付かされました。



～実際に歩き、気になる場所を確認～

当たり前ではありますが、災害はいつ発生するかわかりません。災害の種類、範囲、程度、時間によって、私達施設の動き方も変わっていきまます。地域の方々へ

支援を要請しなければならないかもしれません。また、地域の方々の一時的な避難場所的役割を担わなければならない状況になるかもしれません。

時間とともに変化していく地域からの期待に答えていくためには、この研修会のように、地域の方と一緒に考えていく機会は、今後ますます重要になっていくと考えます。

小地域ネットワーク研修会 スキルアップ研修会

平成31年2月23日（土）福祉会館で、小地域ネットワーク研修会を開催しました。この研修会は、これまで、市社協が民生委員、福祉委員、区長を対象に開催していましたが、本年度からは、本会と共催で実施しました。

この研修事業は、3年度間に渡り実施していく予定で、「地域の中にある社会資源の見える化」を目的としています。

当日は、12のグループに分かれ、用



～グループワークの様子

意された地図に、自分たちの住んでいる地域のことを話し合いました。同じ地域に住んでいても、意外と知らないことなど、地域の中にある様々な社会資源が目に見える形で地図に示されました。参加者からは、福祉施設の内容などの質問も多く聞かれ、地域の中に存在意義を改めて考える時間となりました。

このような研修会を積み重ね、課題を共有し、課題の解決の場に、本会も積極的に関わり携わっていくことは、社会福祉法人の使命でもあります。次年度以降も、市社協とともに、尽力していきたいと考えています。

ご案内

◆とっとり委員会◆

日時 3月28日（木）
14時から
場所 福祉会館

◆総会◆

日時 4月10日（水）
14時から

